

## 平成 29 年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語 I	3	第 1 学年	LANDMARK English Communication I

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・コミュニケーション英語 I は、「話す」「書く」「聞く」「読む」の 4 技能を身につけるための授業です。教科書に書かれてある内容について、聞いたり読んだりしたことを基に話したり書いたりする言語活動を取り入れていきますので、積極的に参加しましょう。
- ・音読は外国語を学ぶ時に大事な活動の一つです。授業の中で練習の機会がありますので、手本を良く聞いて、英語のリズムやイントネーションに気をつけて相手に伝える気持ちで音読してください。
- ・語彙や文法の学習は、文のしくみを知って内容を理解する上では欠くことのできないものですが、それがコミュニケーションの中でどのように使われているのかをしっかりと確認しておきましょう。

## 2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の 4 技能の到達目標）

【第 1 学年】履修科目：「コミュニケーション英語 I」（3 単位）及び「英語表現 I」（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な英語で自分の考えを表現することができる。</li> <li>・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。</li> <li>・日常的な挨拶ができ。身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。</li> </ul>	コミュニ プレゼン テーショ  英表 I プレゼン テーショ ン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文法や語彙の基礎力を活用することができる。</li> <li>・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。</li> <li>・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because など文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。</li> </ul>	コミュニ 定期考査 小テスト 英表 I 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスニングの基礎力を活用することができる。</li> <li>・決まった表現でゆっくりはっきり話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。</li> <li>・ゆっくりはっきり話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞きとることができる。</li> </ul>	コミュニ リスニン グ小テス ト 英表 I リスニン グ小テス ト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな抵抗感なく、高校基礎レベルの長文を読むことができる。</li> <li>・50 語程度の英文を後戻りすることなく、一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。</li> <li>・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。</li> </ul>	コミュニ 定期考査  英表 I 定期考査

## 3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を実に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>				

#### 4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (5時間)	日本人がなぜ血液型による性格分類が好きなのかを解き明かす内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・血液型について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・血液型について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・血液型分析についての自分の考えを書いて、聞き手に伝えるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・血液型分析についての自分の考えを書いて、聞き手に伝えるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本人がなぜ血液型による性格分類が好きなのかについて、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・日本人がなぜ血液型による性格分類が好きなのかについて、読んだことを理解できる。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
Lesson 2 (5時間)	プレゼンスタイルでカレーがどのように世界中に広まったかを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・カレーについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・カレーについて知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・カレーについて学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・カレーについて学んだことをまとめて、聞き手に伝えることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・カレーがどのように世界中に広まったかについて、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・カレーがどのように世界中に広まったかについて、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・動名詞の使い方を理解する。 ・不定詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動名詞の使い方を理解している。 ・不定詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・分詞の使い方を理解する。 ・現在完了形の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・分詞の使い方を理解している。 ・現在完了形の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (5 時間)	世界の学生服事情の紹介と学生服を着る理由を読者に問う内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・学生服について考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・学生服について考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・学生服についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・学生服についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界の学生服事情と学生服を着る理由について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・世界の学生服事情と学生服を着る理由について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・関係代名詞の使い方を理解する。 ・疑問詞節の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の使い方を理解している。 ・疑問詞節の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 4 (5 時間)	ゴリラ専門の教授へのインタビュー形式で、ゴリラの生態とそこから人間が学べること、絶滅危惧種であることの内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ゴリラについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・ゴリラについて知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ゴリラについて学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・ゴリラについて学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ゴリラについて、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・ゴリラについて、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・ seem の用法を理解する。 ・現在完了進行形の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・ seem の用法を理解している。 ・現在完了進行形の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (5 時間)	若者が用いる暗号についての紹介とその是非についての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・暗号について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・暗号について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・若者が用いる暗号についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・若者が用いる暗号についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・若者が用いる暗号について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・若者が用いる暗号について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・形式主語構文を理解する。 ・知覚動詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・形式主語構文を理解している。 ・知覚動詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 6 (5 時間)	バイオディーゼル燃料を用いた車で世界中を旅した自伝の内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・バイオディーゼル燃料について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・バイオディーゼル燃料について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・バイオディーゼル燃料についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・バイオディーゼル燃料についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・バイオディーゼル燃料を用いた車で世界中を旅した自伝について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・バイオディーゼル燃料を用いた車で世界中を旅した自伝について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・過去完了形の使い方を理解する。 ・使役動詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・過去完了形の使い方を理解している。 ・使役動詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (5時間)	エコツアーガイドによる屋久島を紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・屋久島について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・屋久島について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・屋久島について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・屋久島について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・屋久島について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・屋久島について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
Lesson 8 (5時間)	多くの国際会議の同時通訳で活躍する長井鞠子さんを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・同時通訳について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・同時通訳について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・同時通訳について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・同時通訳について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・同時通訳について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・同時通訳について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・前置詞＋関係代名詞の使い方を理解する。 ・関係副詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・前置詞＋関係代名詞の使い方を理解している。 ・関係副詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・関係代名詞 <b>what</b> の使い方を理解する。 ・分詞構文を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞 <b>what</b> の使い方を理解している。 ・分詞構文を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (5時間)	スペースエレベーター実現の可能性を科学的な側面から紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・スペースエレベーターについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にペアで伝え合う。	・スペースエレベーターについて知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・スペースエレベーターについて学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・スペースエレベーターについて学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・スペースエレベーター実現の可能性について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・スペースエレベーター実現の可能性について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・仮定法過去の使い方を理解する。 ・倍数表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去の使い方を理解している。 ・倍数表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 10 (5時間)	日本とトルコの時を越えた友情について、そのきっかけとなった事件を振り返る内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・トルコとの関係について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にペアで伝え合う。	・トルコとの関係について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・日本とトルコの時を越えた友情について学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・日本とトルコの時を越えた友情について学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本とトルコの時を越えた友情について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・日本とトルコの時を越えた友情について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・関係代名詞の非制限用法を理解する。 ・仮定法過去完了の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非制限用法を理解している。 ・仮定法過去完了の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

## 平成 29 年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現 I	2	第 1 学年	be English Expression I Advanced

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・英語表現 I は、与えられた場面での表現を「聞く」「読む」という活動を通じて学び、「話す」「書く」という技能を身につけるための授業です。積極的に参加しましょう。
- ・英文の理解に必要な文法事項を中学校の内容も含めて基礎から学びます。その文法が英語の表現の中でどのように生かされているのかを確認しておきましょう。
- ・ノート点検や提出物、小テストなどで学習状況をその都度点検していきます。真面目に取り組むことが学力向上にもつながりますので、頑張ってください。

## 2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の 4 技能の到達目標）

【第 1 学年】履修科目：「コミュニケーション英語 I」（3 単位）及び「英語表現 I」（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な英語で自分の考えを表現することができる。</li> <li>・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。</li> <li>・日常的な挨拶ができ。身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。</li> </ul>	コミュ I プレゼンテーション  英表 I プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文法や語彙の基礎力を活用することができる。</li> <li>・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。</li> <li>・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。</li> </ul>	コミュ I 定期考査 小テスト 英表 I 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスニングの基礎力を活用することができる。</li> <li>・決まった表現でゆっくりはっきり話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。</li> <li>・ゆっくりはっきり話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞きとることができる。</li> </ul>	コミュ I リスニング 小テスト 英表 I リスニング 小テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな抵抗感なく、高校基礎レベルの長文を読むことができる。</li> <li>・50 語程度の英文を後戻りすることなく、一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。</li> <li>・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。</li> </ul>	コミュ I 定期考査  英表 I 定期考査

## 3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を実に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>				

#### 4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (1 時間)	現在形を使う内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・現在形の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・現在形の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 2 (1 時間)	過去形や未来を表す表現を使う内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・過去形や未来形の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・過去形や未来形の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。



単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (1 時間)	現在完了形 を使う内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を 持ち、聞き、積極的 に発話する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。	・モデル会話に関心 を持ち、聞き、積 極的に発話しよう としている。	・ペアでの言語活 動を観察によ り判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語ら しい発音で発話す る。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書く。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。 ・テキストの問題演習 で英文を書く。	・モデル会話を英語 らしい発音で発話 できる。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書くこ とができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・机間巡視やノー ト点検により 判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を 正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容 を理解する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。 ・テキストの問題演習 で英文を読む。	・モデル会話の英文 を正しく聞き取る ことができる。 ・テキストの英文内 容を理解すること ができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・定期テストで英 文内容を問う 出題により判 断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・現在完了形の使い方 や表現方法を理解 する。	・テキストの例文や解 説を確認する。	・現在完了形の使い 方や表現方法を理 解している。	・言語の使用場面 と働きを意識 した定期テス トで知識が身 についている かを判断する。
Lesson 4 (1 時間)	過去完了形 や未来完了 形を使う内 容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を 持ち、聞き、積極的 に発話する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。	・モデル会話に関心 を持ち、聞き、積 極的に発話しよう としている。	・ペアでの言語活 動を観察によ り判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語ら しい発音で発話す る。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書く。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。 ・テキストの問題演習 で英文を書く。	・モデル会話を英語 らしい発音で発話 できる。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書くこ とができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・机間巡視やノー ト点検により 判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を 正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容 を理解する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。 ・テキストの問題演習 で英文を読む。	・モデル会話の英文 を正しく聞き取る ことができる。 ・テキストの英文内 容を理解すること ができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・定期テストで英 文内容を問う 出題により判 断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・過去完了形や未来完 了形の使い方や表 現方法を理解する。	・テキストの例文や解 説を確認する。	・過去完了形や未来 完了形の使い方や 表現方法を理解し ている。	・言語の使用場面 と働きを意識 した定期テス トで知識が身 についている かを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (1 時間)	助動詞使う 内容①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・助動詞①の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・助動詞①の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 6 (1 時間)	助動詞使う 内容②	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・助動詞②の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・助動詞②の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (1 時間)	助動詞使う 内容③	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を 持ち、聞き、積極的 に発話する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。	・モデル会話に関心 を持ち、聞き、積 極的に発話しよう としている。	・ペアでの言語活 動を観察によ り判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語ら しい発音で発話す る。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書く。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。 ・テキストの問題演習 で英文を書く。	・モデル会話を英語 らしい発音で発話 できる。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書くこ とができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・机間巡視やノー ト点検により 判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を 正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容 を理解する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。 ・テキストの問題演習 で英文を読む。	・モデル会話の英文 を正しく聞き取る ことができる。 ・テキストの英文内 容を理解すること ができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・定期テストで英 文内容を問う 出題により判 断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・助動詞③の使い方や 表現方法を理解す る。	・テキストの例文や解 説を確認する。	・助動詞③の使い方 や表現方法を理解 している。	・言語の使用場面 と働きを意識 した定期テス トで知識が身 についている かを判断する。
Lesson 8 (1 時間)	受動態を使 う内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を 持ち、聞き、積極的 に発話する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。	・モデル会話に関心 を持ち、聞き、積 極的に発話しよう としている。	・ペアでの言語活 動を観察によ り判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語ら しい発音で発話す る。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書く。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。 ・テキストの問題演習 で英文を書く。	・モデル会話を英語 らしい発音で発話 できる。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書くこ とができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・机間巡視やノー ト点検により 判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を 正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容 を理解する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペ アになって練習す る。 ・テキストの問題演習 で英文を読む。	・モデル会話の英文 を正しく聞き取る ことができる。 ・テキストの英文内 容を理解すること ができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・定期テストで英 文内容を問う 出題により判 断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・受動態の使い方や表 現方法を理解する。	・テキストの例文や解 説を確認する。	・受動態の使い方や 表現方法を理解し ている。	・言語の使用場面 と働きを意識 した定期テス トで知識が身 についている かを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (1時間)	動詞に2つの要素を続ける内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・SVOOとSVOCの使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・SVOOとSVOCの使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 10 (1時間)	不定詞を使う内容①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・不定詞①の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・不定詞①の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 11 (1 時間)	不定詞を使う内容②	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・不定詞②の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・不定詞②の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 12 (1 時間)	不定詞を使う内容③	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・不定詞③の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・不定詞③の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 13 (1 時間)	動名詞を使う内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・動名詞の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・動名詞の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 14 (1 時間)	不定詞と動名詞を使い分ける内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・不定詞と動名詞を使い分ける方法や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・不定詞と動名詞を使い分ける方法や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 15 (1 時間)	分詞を使う 内容①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・分詞①の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・分詞①の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 16 (1 時間)	分詞を使う 内容②	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・分詞②の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・分詞②の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 17 (1 時間)	関係詞を使う内容①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・関係詞①の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・関係詞①の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 18 (1 時間)	関係詞を使う内容②	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・関係詞②の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・関係詞②の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。



単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 19 (1 時間)	関係詞を使う内容③	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・関係詞③の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・関係詞③の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 20 (1 時間)	比較する内容①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・比較①の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・比較①の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 21 (1 時間)	比較する内 容②	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を 持ち、聞き、積極的 に発話する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペア になって練習する。	・モデル会話に関心を 持ち、聞き、積極 的に発話しよう としている。	・ペアでの言語活 動を観察によ り判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語ら しい発音で発話す る。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書く。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペア になって練習する。 ・テキストの問題演習 で英文を書く。	・モデル会話を英語 らしい発音で発話 できる。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書くこ とができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・机間巡視やノー ト点検により 判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を 正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容 を理解する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペア になって練習する。 ・テキストの問題演習 で英文を読む。	・モデル会話の英文 を正しく聞き取る ことができる。 ・テキストの英文内 容を理解すること ができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・定期テストで英 文内容を問う 出題により判 断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・比較②の使い方や表 現方法を理解する。	・テキストの例文や解 説を確認する。	・比較②の使い方や 表現方法を理解し ている。	・言語の使用場面 と働きを意識 した定期テス トで知識が身 についている かを判断する。
Lesson 22 (1 時間)	仮定法を使 う①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心を 持ち、聞き、積極的 に発話する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペア になって練習する。	・モデル会話に関心を 持ち、聞き、積極 的に発話しよう としている。	・ペアでの言語活 動を観察によ り判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語ら しい発音で発話す る。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書く。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペア になって練習する。 ・テキストの問題演習 で英文を書く。	・モデル会話を英語 らしい発音で発話 できる。 ・学んだ文法を使っ て、文章を書くこ とができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・机間巡視やノー ト点検により 判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を 正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容 を理解する。	・コーラスリーディン グを行い、その後ペア になって練習する。 ・テキストの問題演習 で英文を読む。	・モデル会話の英文 を正しく聞き取る ことができる。 ・テキストの英文内 容を理解すること ができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・定期テストで英 文内容を問う 出題により判 断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・仮定法①の使い方や 表現方法を理解す る。	・テキストの例文や解 説を確認する。	・仮定法①の使い方 や表現方法を理解 している。	・言語の使用場面 と働きを意識 した定期テス トで知識が身 についている かを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 23 (1 時間)	仮定法を使う②	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・仮定法②の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・仮定法②の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 24 (1 時間)	文をつなぐ内容①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・接続詞と接続副詞の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・接続詞と接続副詞の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 25 (1 時間)	文をつなぐ 内容②	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。	・モデル会話に関心をもち、聞き、積極的に発話しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察により判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・モデル会話を英語らしい発音で発話する。 ・学んだ文法を使って、文章を書く。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を書く。	・モデル会話を英語らしい発音で発話できる。 ・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・机間巡視やノート点検により判断する・
		「外国語理解の能力」			
		・モデル会話の英文を正しく聞き取る。 ・テキストの英文内容を理解する。	・コーラスリーディングを行い、その後ペアになって練習する。 ・テキストの問題演習で英文を読む。	・モデル会話の英文を正しく聞き取ることができる。 ・テキストの英文内容を理解することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・定期テストで英文内容を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・that 節の使い方や表現方法を理解する。	・テキストの例文や解説を確認する。	・that 節の使い方や表現方法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		「外国語表現の能力」			
		「外国語理解の能力」			
		「言語や文化についての知識理解」			

## 平成 29 年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第2学年	Genius English CommunicationⅡ

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう

## 2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第1学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（3単位）及び「英語表現Ⅱ」（3単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>英語で論理的に考え、表現できる。</li> <li>自分のことや身の回りのことについて説明を求められても、即興で適切に応答することができる。</li> <li>簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。</li> </ul>	コ ミ ユⅡ プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン・デ イ ベ ー ト	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。</li> <li>身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。</li> </ul>	コ ミ ュ Ⅱ 定期考 査	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準的なリスニング力がある。</li> <li>ディベートや物の政策など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。</li> <li>趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。</li> <li>ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。</li> </ul>	コ ミ ュ Ⅱ 小テス ト	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準的な長文読解力がある。</li> <li>有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。</li> <li>有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。</li> <li>簡単な英語で表現されている、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。</li> </ul>	コ ミ ユⅡ 定 期 考 査

### 3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観 点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実 施 方 法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を実に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>				

#### 4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (8時間)	日米交流の架け橋としてアメリカから日本に送られたハナミズキ。ハナミズキのルーツの研究やHitoto Yoの「ハナミズキ」にこめられた思いから平和への願いを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ハナミズキについて学んだことについて、間違えることを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、宇宙について知っている情報や、宇宙について考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う	・ハナミズキについて学んだことについて、間違えることを恐れず、積極的に話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ハナミズキに関して興味をひかれた事柄について、適切に書く。	・セクションごとに、興味をひかれた事柄について、ワークシートに英語で書く。	ハナミズキに関して興味をひかれた事柄について、適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ハナミズキの歴史やHitoha Yoの歌詞にこめられた思いについて読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、ハナミズキの平和への願いをイメージとともに、その内容を理解する。	・日米交流の架け橋であるハナミズキについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていのかを判断する。
Lesson 2 (8時間)	英語を教えるに來日したアメリカ人の体験を通して、外国語を学ぶことはその背景にある文化も含めて学ぶことであることを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違えることを恐れず、積極的に異文化理解に対する考えについて話す。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・間違えることを恐れず、積極的に異文化理解に対する考えについて話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、異文化理解に対する考えなどを、聞き手に伝わるように話す。	・異文化理解に対する、自身の考えなどを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、異文化理解に対する考えなどを、聞き手に伝わるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・異文化理解についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、動物の睡眠とその特性について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・異文化理解についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていのかを判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・受動態の使い方を理解する。 ・動名詞の受動態の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・受動態の使い方を理解している。 ・動名詞の受動態の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (8 時間)	自然からヒントを得て、地球に優しく現代社会でも通用する技術が生まれる事を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自然から生まれた技術について考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にペアで伝え合う。	・自然から生まれた技術について考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・自然から生まれた技術についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・自然から生まれた技術についての自分の考えを書いて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・自然からヒントを得て技術が生まれる理由について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・自然からヒントを得て技術が生まれる理由について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・複合関係詞の使い方を理解する。 ・関係副詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・複合関係詞の使い方を理解している。 ・関係副詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 4 (8 時間)	パレスチナ人の12歳の少年の死後、父親がドナーの提供を承諾した。イスラエル人も移植を受けた。イスラエル及び世界からの反応を通して父親が戦争にNoを示したことを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・パレスチナとイスラエルの問題について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・セクションごとの内容に対する意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、グループで伝え合う。	・パレスチナとイスラエルの問題について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・パレスチナとイスラエルの問題について学んだ事をまとめて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてグループで相談しながら考えをまとめていく。	・パレスチナとイスラエルの問題について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・パレスチナとイスラエルの問題について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・パレスチナとイスラエルの問題について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・仮定法の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。



単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (8時間)	宮沢賢治が 21世紀に 伝えようと していとし ことを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・宮沢賢治について知 っている情報や考 えていることを積 極的に話す。	・パートごとの内容に ついて話すための キーワードや情報 を参考にしてペア で伝え合う。	・宮沢賢治について 知っている情報や 考えていることを 積極的に話してい る。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・ワークシートな どを提出させ 判断材料とし て活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・宮沢賢治が21世紀 に伝えようとして いたことについて の自分の考えを書 いて、聞き手に伝 わるように話す。	・ワークシートを用い てペアで相談しな がら考えをまとめ ていく。	・宮沢賢治が21世 紀に伝えようとし ていたことについ ての自分の考えを 書いて、聞き手に 伝わるように話す ことができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・ワークシートな どを提出させ 判断材料とし て活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・宮沢賢治が21世紀 に伝えようとして いたことについて、 読んだことを理解 する。	・パートごとに関連し た画像や資料を見 ながら、その内容を 理解する。	・宮沢賢治が21世 紀に伝えようとし ていたことについ て、読んだことを 理解している。	・定期テストで内 容理解を問う 出題により、判 断する。
Lesson 6 (8時間)	マチュピ チュの建設 理由が近年明 らかになった ことと、世界 遺産に登録さ れたことによる 利点について 学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・マチュピチュについ て知っている情報 や考えていること を積極的に話す。	・パートごとの内容に ついて話すための キーワードや情報 を参考にしてペア で伝え合う。	・マチュピチュ燃料 について知ってい る情報や考えてい ることを積極的に 話している。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・ワークシートな どを提出させ 判断材料とし て活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・マチュピチュについ ての自分の考えを 書いて、聞き手に伝 わるように話す。	・ワークシートを用い てペアで相談しな がら考えをまとめ ていく。	・マチュピチュにつ いての自分の考え を書いて、聞き手 に伝わるように話 すことができる。	・ペアでの言語活 動を観察する。 ・ワークシートな どを提出させ 判断材料とし て活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・マチュピチュの建設 理由や世界遺産登 録の利点について、 読んだことを理解 する。	・パートごとに関連し た画像や資料を見 ながら、その内容を 理解する。	・マチュピチュの建 設理由や世界遺産 登録の利点につい て、読んだことを 理解している。	・定期テストで内 容理解を問う 出題により、判 断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・無生物主語構文を理 解する。 ・強調構文を理解す る。	・本文中で用いられて いる意味や用法を 確認する。	・無生物主語構文を 理解している。 ・強調構文を理解し ている。	・言語の使用場面 と働きを意識 した定期テス トで知識が身 についている かを判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・動名詞の完了形の使 い方を理解する。 ・不定詞の完了形の使 い方を理解する。	・本文中で用いられて いる意味や用法を 確認する。	・動名詞の完了形の 使い方を理解して いる。 ・不定詞の完了形の 使い方を理解して いる。	・言語の使用場面 と働きを意識 した定期テス トで知識が身 についている かを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (8 時間)	スイス出身の画家パウルクレーが絵画と音楽の融合を目指していたことを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・パウルクレーについて知ったことを積極的に話す。	・セクションごとの内容に対する意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、グループで伝え合う。	・パウルクレーについて知ったことを積極的に話している。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・パウルクレーについて知ったことを聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・パウルクレーについて知ったことを聞き手に伝わるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・パウルクレーについて、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・パウルクレーについて、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・関係代名詞の慣用表現を理解する。 ・語順・同格を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の慣用表現を理解している。 ・語順・同格を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 8 (8 時間)	感情は2種類に分類できる。動物にも人間と同じように複雑な感情があり、人間と動物を結びつける働きが出来る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・動物の感情について知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・動物の感情について知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・動物の感情について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・動物の感情について学んだことをまとめて、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・動物の行動から動物の感情について読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・動物の行動から動物の感情についてについて、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・there 構文を理解する。 ・二重限定を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・there 構文を理解している。 ・二重限定を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (8 時間)	サンテル教授が語るカントについての自由と倫理の関係について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・カントについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・カントについて知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・カントについての自由と倫理の関係について学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・カントについての自由と倫理の関係について学んだことをまとめて、聞き手に伝えるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・カントについての自由と倫理の関係について、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・カントについての自由と倫理の関係について、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・倒置を理解する。 ・独立不定詞を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・倒置を理解している。 ・独立不定詞を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 10 (5 時間)	南アフリカのジャーナリストドナルドウッズがアパルトヘイトに立ち向かい歴史を動かしたことから学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アパルトヘイトについて知っている情報や考えていることを積極的に話す。	・パートごとの内容について話すためのキーワードや情報を参考にしてペアで伝え合う。	・アパルトヘイトについて知っている情報や考えていることを積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・一人のジャーナリストにより歴史が動いたことを、聞き手に伝えるように話す。	・ワークシートを用いてペアで相談しながら考えをまとめていく。	・一人のジャーナリストにより歴史が動いたことを、聞き手に伝えるように話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・一人のジャーナリストが歴史を動かしたことにに関して、読んだことを理解する。	・パートごとに関連した画像や資料を見ながら、その内容を理解する。	・一人のジャーナリストが歴史を動かしたことにに関して、読んだことを理解している。	・定期テストで内容理解を問う出題により、判断する。
		「言語や文化についての知識理解」			
		・前置詞＋関係代名詞、文や節を受ける <b>which</b> を理解する。 ・分詞構文使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・前置詞＋関係代名詞、文や節を受ける <b>which</b> を理解している。 ・分詞構文使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストで知識が身についているかを判断する。

## 平成 29 年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	3	第2学年	Vision Quest English Expression II 英語構文ワーク

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・英語表現Ⅱの授業は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとするようになることを目指す授業です。また、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えられるようになることを目指します。そのために、英語表現Ⅰで学習した英語文法の知識の基礎の上にさらに英語構文を学習し、リスニングのトレーニングを通して正しい音声を身につけることによって、自ら英語を運用する能力につなげます。
- ・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

## 2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第2学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（3単位）及び「英語表現Ⅱ」または「英語理解」（3単位）  
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語で論理的に考え、表現できる。</li> <li>・自分のことや身の回りのことについて説明を求められても、即興で適切に応答することができる。</li> <li>・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。</li> </ul>	<u>コミュⅡ</u> プレゼンテーション・ディベート 英語表現Ⅱ プレゼンテーション・ディベート 英語理解 プレゼンテーション・ディベート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な話題に関して読んだり聞いたりの内容を要約を文章で書くことができる。</li> <li>・身近な話題に関して読んだり聞いたりの内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。</li> </ul>	<u>コミュⅡ</u> 定期考査 英語表現Ⅱ 定期考査 英作文課題 英語理解 定期考査 英作文課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準的なリスニング力がある。</li> <li>・ディベートや物の政策など一連の行動の手順について、ゆっくりはしっかりと指示されればそのとおりに行うことができる。</li> <li>・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはしっかりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。</li> <li>・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはしっかりと指示されればそのとおりに行うことができる。</li> </ul>	<u>コミュⅡ</u> 小テスト 英語表現Ⅱ 小テスト 英語理解 小テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準的な長文読解力がある。</li> <li>・有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。</li> <li>・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。</li> <li>・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。</li> </ul>	<u>コミュⅡ</u> 定期考査 英語表現Ⅱ 定期考査 英語理解 定期考査

### 3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観 点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実 施 方 法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

### 4 学習の活動

#### 英語構文ワーク (30 時間)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
不定詞を含む構文  分詞を含む構文  (4 時間)	不定詞を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
	分詞を含む構文	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・不定詞・分詞を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
動名詞を含む構文  関係詞を含む構文  (4 時間)	動名詞を含む構文  関係詞を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・動名詞・関係詞を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。

		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える動名詞・関係詞を含む構文表現の使い方を理解する。	・動名詞・関係詞を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
否定構文 助動詞を含む構文  (4 時間)	否定構文 助動詞を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・否定・助動詞を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える否定・助動詞を含む構文表現の使い方を理解する。	・否定・助動詞を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
仮定法を含む構文 接続詞を含む構文  (4 時間)	仮定法を含む構文 接続詞を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・仮定法・接続詞を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える仮定法・接続詞を含む構文表現の使い方を理解する。	・仮定法・接続詞を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

接続詞を含む構文  比較構文  (4 時間)	接続詞を含む構文  比較構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・接続詞・比較を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える接続詞・比較を含む構文表現の使い方を理解する。	・接続詞・比較を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

譲歩構文  無生物主語  間接疑問を含む構文  (5 時間)	譲歩構文  無生物主語  間接疑問を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・譲歩・無生物主語・間接疑問を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える譲歩・無生物主語・間接疑問を含む構文表現の使い方を理解する。	・譲歩・無生物主語・間接疑問を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

同格 強調 倒置 省略 名詞 を含む構文  (5 時間)	同格 強調 倒置 省略 名詞 を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・同格・強調・倒置・省略・名詞を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える同格・強調・倒置・省略・名詞を含む構文表現の使い方を理解する。	・同格・強調・倒置・省略・名詞を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

## Vision Quest English Expression II (40 時間)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
主語を決める (6 時間)	主語を中心とした構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・主語を中心とした構文表現を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文表現の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文表現の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える主語を中心とした構文表現の使い方を理解する。	・主語を中心とした構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。



単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
動詞を決める 動詞の形を決める (11 時間)	動詞を中心とした構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・動詞を中心とした構文表現を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文表現の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文表現の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える動詞を中心とした構文表現の使い方を理解する。	・動詞を中心とした構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
助動詞を使う (6 時間)	助動詞を中心とした構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・助動詞を中心とした構文構文表現を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文表現の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文表現の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える助動詞を中心とした構文表現の使い方を理解する。	・助動詞を中心とした構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
修飾語を加える (6時間)	修飾語を加えた構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・修飾語を加えた構文表現を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文表現の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文表現の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える修飾語を加えた構文表現の使い方を理解する。	・修飾語を加えた構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
比較を表す (6時間)	比較表現を中心とした構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・比較表現を中心とした構文表現を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文表現の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文表現の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える比較表現を中心とした構文表現の使い方を理解する。	・比較表現を中心とした構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
否定を表す (5時間)	否定を表す構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・否定を表す構文表現を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文表現の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文表現の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える否定を表す構文表現の使い方を理解する。	・否定を表す構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Listening Box (15 時間)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Listening Box (15 時間)	Describing, Shopping, At the Restaurant, Greetings, Telephone Message, Choosing a Picture, Response, Weather Forecast Reservation Time Announcement Travel English Education Map Current Topic Graph Monologue Explanation Story Lecture	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・リスニングトレーニングに積極的に取り組み、その能力の向上を目指す。	・CD 音声を使って、リスニングトレーニングを行う。	・リスニング能力向上に積極的に取り組んでいるか。	・取り組みの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)
		「外国語理解の能力」			
		・音声を聞いて具体的な情報を聞き取ることができる。	・CD 音声を使って、リスニングトレーニングを行う。	・リスニング能力がどの程度向上しているか。	・リスニング小テストの結果。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・様々な表現の使い方を理解する。	・教材で用いられている英語表現の意味や用法を確認する。	・様々な表現の使い方を理解している。	・様々な表現の使い方が身に付いているかを判断する。

## 平成 29 年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	4	第3学年	CROWN English CommunicationⅢ

### 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。また、3年生では入試を見据えた授業を行います。
- ・英語の語彙や文法については、入試対策はもちろんのこと、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

### 2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

第3学年】学習到達目標：CAN-DO リストの該当学年の学習到達目標を再掲のこと。

履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（4単位）、「英語理解」（4単位）、英語文法演習（3単位・2単位）、英語表現（3単位）、英語長文読解演習（2単位）、パワーアップイングリッシュ（2単位）、英語総合演習（1単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・読んだ内容について、自分の意見を述べるができる。 ・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる	<u>コミュ</u> <u>Ⅲ・英語</u> <u>理解</u> プレゼンテーション	・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つながりの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くこと	<u>コミュ</u> <u>Ⅲ・英語</u> <u>理解</u> 定期考査  <u>英語文</u> <u>法・英語</u> <u>表現</u> 定期考査  <u>英語長</u> <u>文</u> 定期考査	・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	朝学テスト	・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300語程度の英文を、複雑なところ	<u>コミュ</u> <u>Ⅲ・英語</u> <u>理解</u> 定期考査  <u>英語文</u> <u>法・英語</u> <u>表現</u> 定期考査  <u>英語長文</u> 定期考査  <u>パワーアップ</u> 定期考査

<p>できる。</p> <p>・身近なトピック(趣味や将来の夢や希望など)について幅広く意見や情報の交換をすることができる。</p>		<p>ができる。</p> <p>・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。</p>	<p><u>パワー</u></p> <p><u>アップ</u></p> <p><u>プ・英語</u></p> <p><u>総合</u></p> <p>定期考査</p>	<p>・ゆっくりはつきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。</p>		<p>ろは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。</p>	
--	--	--	---	---	--	--	--

### 3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観 点	コミュニケーション への 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実 施 方 法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>				

### 4 学習の活動

単元 (配当 時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 ( 12 時間)	An American in the Heart of Japan	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声を読み、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容について、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・説明を読んで、その内容について情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・例示する表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・例示する表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 ( 12 時間)	Design for Whom?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声を読み、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容について、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・説明を読んで、その内容について情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・例示する表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・例示する表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。





単元 (配当 時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 ( 1 2 時間)	God's Hands	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容について、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・説明を読んで、その内容について情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・例示する表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・例示する表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 ( 1 2 時間)	Be Aware! Be Engaged!	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容について、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			

		<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の概要や要点を捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セクションごとに、関連した画像などを見ながら読み、イメージとともに、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明を読んで、その内容について情報の概要や要点を捉えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。</li> </ul>
		「言語や文化についての知識・理解」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>例示する表現の使い方を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>例示する表現の使い方を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。</li> </ul>

単元 (配当 時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 ( 1 2 時間)	Only a Camera Lens between Us	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容について、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・説明を読んで、その内容について情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
Lesson 6 ( 1 2 時間)	The Magic of Reality	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容について、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・説明を読んで、その内容について情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
Lesson 6 ( 1 2 時間)	The Magic of Reality	「言語や文化についての知識・理解」			
		・例示する表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・例示する表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

		<ul style="list-style-type: none"><li>・例示する表現の使い方を理解する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・例示する表現の使い方を理解している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。</li></ul>
--	--	---	---	---	---

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 ( 1 2 時間)	Being Bilingual 1	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容について、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・説明を読んで、その内容について情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
Lesson 8 ( 1 2 時間)	Green Revolution, Blue Revolution	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・例示する表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・例示する表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容について、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・説明を読んで、その内容について情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		<ul style="list-style-type: none"><li>・例示する表現の使い方を理解する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・例示する表現の使い方を理解している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。</li></ul>
--	--	---	---	---	---

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (12時間)	What's Not for Sale?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容について、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・説明を読んで、その内容について情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
Lesson 10 (12時間)	Stay Hungry, Stay Foolish	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容について、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに例示する表現を用いて簡潔な説明文を書く。	・説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・説明を読んで、その内容について情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・例示する表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・例示する表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

		<ul style="list-style-type: none"><li>・例示する表現の使い方を理解する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・本文中で用いられている意味や用法を確認する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・例示する表現の使い方を理解している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。</li></ul>
--	--	---	---	---	---